

コース上、注意が必要なポイントはどこか…

◎共通事項

- スタート前に、必ずブレーキの効き具合を確認してください。コースに出る前に、つどいの広場を 2~3 周してブレーキ操作と変速操作の練習をしておくことをお勧めします。スタート前の確認は、故障がないことの確認であると同時に、ブレーキの効き加減やブレーキ操作の力加減を知るための大切な練習です。
- マウンテンバイクに乗るのが初めての子もたちにとっては、つどいの広場の出口が最初の難関となります。前ブレーキを急激にかけると前タイヤがロックして後タイヤが跳ね上がります。後ブレーキを急激にかけると後タイヤがロックして大きくスリップするおそれがあります。しかし、この坂を下らなければ、すべてのチャレンジは始まりません。「早めのタイミングで、両方のブレーキを同時に、じわーっとかけて」マウンテンバイクを上手にコントロールさせてください。
- つどいの広場の出口では、上述のブレーキ操作と同時に行き来する歩行者や自動車にも注意を払わせて下さい。必要に応じて指導者・引率者の監視を確保してください。

◎赤鬼コースと青鬼コースの地図には、「注意を要するポイント」マークがあります

- 野外炊事場を通行するコースでは、活動中の他の団体の参加者に衝突してしまう危険性があります。
- 山道には、木の根やこぶが地面から剥き出しになっている箇所があります。路面が雨水などで洗われて自然の溝が出来た箇所もあります。そこにタイヤを取られると、ハンドル操作や体重移動を行ってもタイヤが脱出できなくなり、転倒してしまう危険性があります。
- 鳴滝湖を周回する道路に出ると、一般の車両の通行も多くなります。衝突の危険性が増します。逆に河川敷や下草の多い山道…とくに湿った場所は、車の代わりに蛇が出やすい場所です。

◎鬼ヶ島コース

- 「吉備高原都市自然レクリエーション区域」までの往路・復路は、吉備高原都市の中でも最も交通量の多い道路です。通行する自動車は、相当のスピードを出して走っています。
- 自然レクリエーション区域に設けられたマウンテンバイク用のコースは、1周 1.7km、所要時間約 20 分間のサーキットです。アップダウンが激しく、転落するおそれのある崖に面したガードレールのない急カーブもあります。
- 道に迷ったり途中で休憩を入れたりしても暗くなる前に帰ってくるのが可能な、十分ゆとりのある実施計画を立てましょう。
- 指導者・引率者がコースの下見をしておくことは、必須です。